★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

☆令和5年度市政功労者表彰 保健衛生功労表彰：

川崎 治郎 先生、坂田 竜二 先生、平方 尚之 先生

～会長便り～

先日の県薬研修協議会研修会の特別講演、「患者志向の薬局へ 薬剤師・薬局に求められる事」という演題での田尻日薬副会長のご講演からの引用です。

○地域において、必要な医薬品を適切に過不足なく提供することは、薬剤師の基本的な使命である。

○薬剤師・薬局は、国民のために、もてる全ての知識と経験を駆使して、その使命を果たしていく。

○薬剤師・薬局は、誕生から終末期に至る、ライフステージ全てを通じた健康サポート、服用薬の一元管理・継続的・全人的な管理・指導を行うことが出来る職種である。

という内容でした。

医療DXが進んでも、この基本的考えは何ら変わらない。

さあ、新年度が始まります。どうぞ宜しくお願い致します。

～在宅医療・介護保険委員会便り～

今日は3月20日、つまりWorld Baseball Classic 2023 (WBC) で、日本が見事優勝を決めた日に、こちらの委員会便りを書いています。両チームともソロホームランは出るもののランナーをためてからは両チームとも必死に抑える手に汗握る投手戦、まるで漫画のような大谷 対 トラウトのフルカウントからの三振での決着まで、とても興奮する一戦でした。

また個人的には、1日前の準決勝、後半追いついたかと思えば突き放され、最後は村神様復活のサヨナラゲームも決勝戦に劣らず感動させてもらいました。

このようにスポーツだけでなく、好きなチームや人を応援し、“推す”ことは心身の健康のためになるということは皆さん実感したことがあることかと思えます。

この気持ちは年齢には関係なく、高齢者であっても“推し”が存在することは、その方々の生きがい、生きる糧へとつながります。健康食品大手のサントリーウェルネスとJリーグ4チームとで「Be Supporters!」という社会福祉活動で、普段支えられている側を支える側にしようという取り組みがなされています。

具体的には高齢者施設の皆さんで、普段の施設の生活では、みんなで“推しメン”について話したり、応援グッズを手作りしたりし、実際地元で試合があるときには一緒にスタジアムに観戦したりすることで、介護予防、重度化予防にとっても有用であるとのこと。↑

こちらのBe Supporters!の活動には参画はしていませんが、Vファーレン長崎、長崎ヴェルカの2つのプロスポーツチームがあります。身近なところでは高校野球、高校サッカーなど地元を応援することや、好きな俳優さんや歌手、アイドルなどを“推す”ことも同様に介護予防には有用であると考えます。

バスケットボールB2リーグ長崎ヴェルカは今シーズンのプレイオフ進出を決め、プレイオフを勝ち上がると1部リーグB1へと昇格をすることができます。

ぜひ佐世保市の高齢者の皆さんにも推していただいて、健康に役立てていただければと思います。

4月には統一地方選挙も行われます。投票に行くということもこれからの私たちの生活そのものに直結する“推し活”です。長崎県議会議員選挙、佐世保市長選挙、佐世保市議会議員選挙の3つそれぞれで“推しメン”を決めて、しっかり“推し活”をしたいと思います。

～新たな子ども医療費助成制度について～

助成対象：「高校生等」満18歳に達する日以後の最初の3月31日迄の間にある者
助成方法：償還払い、対象医療：4月1日診療分から
詳細は「広報させば4月号」に掲載されますのでご確認ください。

～令和5年度佐世保市環境部収集年間計画表の確認のお願い～

薬局で回収の「使用済み注射針等」に係る収集年間計画表を市薬のホームページに掲載しましたので、収集申込をされた薬局の方はご確認ください。

※収集月の変更が生じた薬局は、前月までに市薬事務所まで(FAX: 24-3873)ご連絡ください。(収集日は毎月第3金曜日)

佐世保市薬剤師会 会務報告【3月】

2日	三役会	市薬会議室
7日	生涯教育	アルカスさせば
8日	佐世保市総合医療センターPAP (薬薬連携勉強会)	ハイブリッド勉強会
15日	常務会	市薬会議室
19日	明社協まちなか清掃活動 (井手)	京町公園
22日	臨時理事会	市薬会議室
23日	長崎労災病院令和4年度第1回がん薬薬連携勉強会	オンライン勉強会